

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			規定通り遵守しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	✓			規定通り配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			スロープを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	✓			目標を設定を振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			アンケートを活用しを改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			ホームページに記載
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓	現状実施できていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			研修会に参加し全職員で共有し職員の資質向上に努めている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			アセスメントシートを保護者から記入していただきます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			適応行動を観察し記録と評価を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			発達に適したプログラムをチームで作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			季節感独自のイベント体験を取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			長期休暇は外部の交流や体験など多く設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			発達の状況に応じて作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			全職員で内容や分担について会議をしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓			その日の振り返りをして明日の支援に繋がっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			独自の記録を基に支援の検証・改善に繋がっている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			必要に応じて見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	✓			共通認識を徹底している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			必要に応じて職員が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	✓			必要に応じて電話や送迎時に情報を共有している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			✓	医療体制は確保していません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	✓			情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			✓	必要に応じて対応します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			積極的に研修に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✓			関連施設内の催しに参加しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	✓			情報は共有している。開催時間外である場合が多
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			送迎時や連絡帳を用い情報共有していただい
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			✓	送迎時に相談できる雰囲気作りに努めている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			適切に行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			✓	必要に応じて検討していきたいです。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			説明し納得していただき改善に繋げている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			毎月活動内容や行事予定を発行しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	✓			書類等は鍵付の棚に厳重に管理しています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			送迎時に相談できる雰囲気作りに努めている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			地域のイベント等に参加しています。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓			マニュアルを作成し研修に参加しています。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			消防団の方々の指導の下、定期的に訓練を行っている。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓			研修に参加している。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓			必要に応じて記載します。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓			必要に応じて対応している。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			職員内で周知し徹底しています。	

保護者向け

放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか				
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか				
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が				
	5	活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				
保護者への 説明責任等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか				
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか				
	14	個人情報に十分注意しているか				

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか				
	17	子どもは通所を楽しみにしているか				
	18	事業所の支援に満足しているか				

(i) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

(ii) 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31 年 4 月 15 日

事業所名 放課後等デイサービスぶっぶ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	✓		学習できるスペースを広く確保している。	体の成長と共に必要に応じて対応していきたい。
	2 職員の配置数は適切である	✓		規定通り配置している	1対1の手厚い支援が必要な場合にも徹していきたい。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	✓		スロープを設置	車椅子でも対応できます。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	✓		ミーティングで意見交換している。	目標を設定し振り返りを随時行っていきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	✓			定期的に保護者様アンケートを実施し意見意向を取り入れ改善に繋げてまいります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	✓			ホームページを必要に応じて更新していきます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		✓		保護者様からご意見を受け止め改善につなげてまいります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	✓			資格を取得し資質向上に努めます。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	✓			必要に応じて変更しています。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	✓			適応行動の状況を図り記録、評価に適宜行っています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	✓		能力に合わせたチームで作成している。	特性や年齢に合ったプログラムを作成してまいります。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	✓		季節や時期に合わせて工夫している。	発達に合わせて機能向上に繋げてまいります。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	✓		長期や短期の課題に沿った計画を工夫している。	保護者からのニーズも取り入れていきます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	✓		年齢や特性に合わせた計画を工夫している。	特性や年齢に合わせ難易度を調整しながらできる活動を考えていきます。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	✓			毎日、打ち合わせを行い支援の向上に努めています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	✓			個人記録を毎日作成しています。必要に応じてケース会議も行います。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	✓			記録を作成し行動分析や支援の方向性を決め支援の改善に努めています。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	✓			必要に応じて見直しをしています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	✓			共通認識を徹底することに努めています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	✓			必要に応じて会議に参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	✓		迅速、確実に引継ぎが行えるよう引継ぐ内容を共有している。	電話や見学等で共有しています。送迎時も連絡調整を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		✓			利用実績がないです。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	✓				電話や見学等で共有してまいります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		✓			外部の関係機関と連携し、より良い支援の向上に努めてまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	✓				積極的に研修に参加してまいります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	✓				放課後児童クラブとの交流の機会を取り入れていけるよう検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	✓				参加できなくても情報を共有できるよう周知を徹底してまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	✓				連絡帳や送迎時を通して保護者様に情報を共有していただくことをお願いします。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	✓				必要に応じて保護者様のニーズに応えることができるよう認識をいただいています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	✓				契約時に説明させていただいています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	✓				必要に応じて精一杯対応させていただきます
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		✓			現状保護者会の開催は考えていません。ご要望があれば検討してまいります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	✓				グループ連絡などを通して迅速に対応できるよう検討していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	✓				毎月行事活動等については発行して、必要に応じて書面にて案内しています。保護者のニーズなど取り入れた内容なども発信できるよう検討しています。
	35	個人情報に十分注意している	✓				全職員でチェックシートを活用しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	✓				アセスメントツールを用い適応行動の状況を図り記録、評価しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	✓				地域住民を事業所に招待し交流の機会を増やしていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	✓			保護者様に配布していません。閲覧していただいておりますが必要に応じて配布させていただきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	✓			訓練開催の際は周知させていただきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	✓			研修に参加し全職員で共有しています。振り返り、評価を行っていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	✓			身体拘束は行っていません。安全面を確保できない恐れがある場合、十分に検討し保護者に了解をいただくよう徹底してまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	✓			現時点では医師の指導書は提出していただけていません。必要があれば医師の指導書を提出させていただきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	✓			全職員で共有し原因分析改善に繋がります。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表平成31年4月

事業 放課後等デイサービスぷっぷ

保護者等数(児童数) 10 回収数 9 割合 90%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9				中の様子が分からない	見学等設定し要望等にお応えさせていただきました。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	4		2	中の様子が分からない	基準通り配置しています
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	1	2	中の様子が分からない	手すり設置しています。スロープを設定しフラットにしています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9					3か月おきに見直しをしています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9				カードプログラムはわかりやすく教えてほしい。	興味を持って取り組めるよう写真イラストなどでわかりやすく提示してまいります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	2		2	外出の機会が多い。	ご家族様の息ごえさま等参考にさせていただきます。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					契約時に説明させていただきました。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9				話し合いができている	意見を伺いながら成長に必要な助言をお伝えさせていただきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1		1	7	密に連絡でき返信できている。	面談や送迎時に状況や助言等をお伝えさせていただきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			2	7	わからない。	現時点では考えておりませんが必要に応じて検討します。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1			何かあればすぐ対応し説明を受け納得できている。	これからも迅速かつ適切に対応させていただきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1				保護者様のニーズ意向を共有できるよう願っています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	1	4	分からない。	ホームページ公開しています。
14	個人情報に十分注意しているか	8	1			疑問に思った事はなし	書類等は鍵付き棚に保管し厳重に管理しています。	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5		2	2	分からない。	マニュアル等は施設内で閲覧可能でございます。閲覧希望の際はお声かけください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5		1	3	分からない。	毎年2回定期的にも実施する予定です。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	9				喜んで通っている。	
	18	事業所の支援に満足しているか	9					

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。